

# 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策について

院内での新型コロナウイルス感染症により感染対策を強化し感染拡大防止に努めています。

現在の取り組みについて

## ①職員の管理

- ・出勤時の検温 : ロッカー入室前に検温を行っています。  
所属部署でも再度検温を実施し用紙へ記載しています。  
リハビリスタッフは患者との接触距離も近くなるため特に細かく項目を分け用紙に記載しています。
- ・管理者による体調確認 : 軽微な症状でも見逃さのように管理者（代行者）が本人の顔色や症状の確認を行っています。
- ・受診や検査 : 体調不良発生時には医師による診察と抗原検査や COVID-19 遺伝子検査を実施しています。  
出勤前に軽微でも症状がある場合はかかりつけ医や近医受診を勧めています。
- ・院外活動について : 同居者以外との会食の禁止、人が集まるイベントへの参加を自粛しています。

## ②環境対策

- ・ロビーや外来 : 入院患者と外来患者が交差しないようレイアウトを工夫しています。  
待合や手続き場所など表示しています。
- ・清掃 : 1日1回以上の掃除を行い、ドアノブや手すりベッド柵など人が良く触れる場所は清掃用ワイプで消毒しています。  
正面玄関・外来スペースは外来診察前後に実施しています。
- ・手指消毒剤の設置 : アルコール製剤を病院入口や各部署入口、病棟廊下、ドア付近などに設置し患者介入や物品使用などの前後には手指消毒を実施しています。
- ・換気 : 窓を開け換気を行っています。  
サーキュレーターを必要箇所に設置し効率的に換気を行っています。

## ③検査

- ・COVID-19 検査 : 症状に合わせ、抗原検査や遺伝子検査を実施しています。
- ・レントゲンやCT 検査 : 症状に合わせ実施しています。
- ・血液検査 : 症状に合わせ実施しています。

※患者、スタッフ共に症状に合わせ必要な検査を実施しています。

## ④情報共有

- ・ミーティング : 1日1回各部署代表者が集まり状況報告を実施しています。
- ・院内メールや LINE WORKS : 院内メールや LINE WORKS を活用しタイムリーに情報共有できるようにしています。

リハビリテーション科では以下の感染対策を実施しています。



- ・リハスタッフは、一日3回の検温と症状確認を行います。
- ・リハスタッフは、就業前にマスクの装着確認を行います。
- ・リハスタッフは、リハビリテーション実施前後の手指衛生を行います。
- ・リハスタッフは、マスク・ゴーグル・グローブ・エプロンを装着して、患者様の食べる練習や口腔ケアを実施します。
- ・患者様が、言葉のリハビリなどでマスクを外して行う際は、リハスタッフは、マスク・ゴーグルを装着して実施します。
- ・患者様が、交わらないように病棟毎に実施場所を分けます。
- ・患者様が共用する下肢装具は、シューカバーを使用して頂きます。
- ・杖や歩行器などの多くの物品は、病棟毎に分けて使用し、使用物品は消毒・清掃します。
- ・常時換気してリハビリテーションを実施します。

職員が患者様への対応をさせて頂く際には、上記のようにマスクの着用・頻回の手指衛生等感染予防対策の徹底、職員の体調管理として1日3回の検温及び軽微な症状でも所属長へ報告の上で、出勤見合わせ等の対応および抗原検査・必要時 COVID-19 遺伝子検査を実施しております。また、職員の院外における活動につきましては、同居家族以外の外食を控えることを含めた外出自粛要請をいたしております。しかしながら、職員も最低限の家庭・社会生活をおこなわざるを得ない状況であるため、出勤職員の無症候状態での家庭内・市中感染を完全に排除することは難しい状況であると考えられます。出勤職員においては前述のと通りの感染対策を実施した上で入院患者様へ対応をさせて頂きますが、現状のウィルスの感染力から、結果として入院患者様への感染リスクを完全に排除することは困難である可能性が考えられます。また、日常生活における患者様に対するケア及び積極的なリハビリテーションの実施にあたりましては、下記のような理由から感染のリスクが生じることが考えられます。

- ・1日数回、合計2～3時間のリハビリを実施いたします（複数名のセラピストが担当いたします）。
- ・全身を抱き抱える等の濃厚な補助・身体接触が生じる場合があります。
- ・マスクを外しての言語訓練、摂食・嚥下(食べる・飲み込む)訓練を実施する場合があります。
- ・患者様ご自身が必要時以外にマスクを外してしまう可能性があります。

例：認知症、高次脳機能障害の患者様等

このような状況下ではありますが、当院では入院患者様へ、日常生活上十分なケアおよび最大限効果的なリハビリテーションを提供させて頂きたいと考えておりますので、入院患者様ならびにご家族様のご理解を頂きましたら幸いに存じます。

